

平成31年度
指定管理者 公募施設

審査概要

豊田市指定管理者選定委員会

1 はじめに

平成31年4月から指定管理者公募施設の管理運営を行う指定管理者を選定するに当たり、豊田市指定管理者選定委員会において選定審査を行った。

2 選定審査の概要

(1) 選定審査対象施設

- ・豊田市藤岡ふれあいの館
- ・豊田市藤岡体育センター、豊田市藤岡総合グラウンド野球場、豊田市藤岡運動広場、豊田市藤岡テニスコート
- ・王滝溪谷バーベキュー場
- ・猿投棒の手ふれあい広場、豊田市棒の手会館
- ・豊田市平戸橋いこいの広場、平戸橋公園
- ・とよた市民活動センター
- ・豊田地域文化広場
- ・豊田市高岡公園体育館、高岡公園、豊田市若園運動広場
- ・豊田市下山西部プール
- ・豊田市高橋コミュニティセンター、加茂川公園
- ・豊田市高岡コミュニティセンター、豊田市六鹿会館、豊田市高岡運動広場
- ・市営駐輪場（愛環梅坪駅駐輪場ほか44施設）
- ・豊田市五ヶ丘運動広場
- ・豊田市高齢者温泉休養施設寿楽荘
- ・豊田市東山デイサービスセンター
- ・豊田市老人福祉センター豊寿園

(2) 選定方式

指定管理者が施設等を管理・運営するのに必要な指定管理料のみならず、サービスの質の向上に関する審査を要することから、組織体制及び人材確保に関すること、リスク分担能力に関すること、各種提案内容に関すること等を総合的に評価する『公募型プロポーザル方式』により選定した。

(3) 選定審査の方法

選定審査は、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施した。

書類審査については、指定申請書を始めとして募集要項等で提出を義務付ける書類により、応募資格その他適切な業務執行の確保状況に関する審査を実施した。

プレゼンテーション審査では、事業計画書等に記載する提案事項等に関して応募団体に具体的説明を求め、質疑応答等を実施した上で、審査を実施した。

(4) 評価方法

○評価構成要素

各施設の「審査結果」参照

○総合得点の算出

指定管理者の選定を決定する『総合得点』は、以下の計算式により算出する。

$$\text{総合得点} = (\text{サービス得点} \times \text{サービス得点の配点ウェイト}) + (\text{価格得点} \times \text{価格得点の配点ウェイト})$$

※小数点以下第3位四捨五入

3 審査日程

日程	内容
平成30年8月24日(金)	応募締切日
平成30年8月27日(月)	公開価格審査①
平成30年8月31日(金)	資格審査 業務執行体制等基礎審査
平成30年9月3日(月)	公開価格審査②(再見積り)
平成30年9月26日(水) 平成30年9月27日(木) 平成30年10月1日(月) 平成30年10月2日(火) 平成30年10月3日(水)	プレゼンテーション審査

4 審査結果

プレゼンテーション審査は、選定審査基準書に示している評価項目について、普通・標準を「B」として、各委員がS・A・B・C・D・Eの6段階で評価を行った。

全体のサービス得点は、上記のとおり各委員の得点にウェイト率を乗じて合算したものとした。

以上